

2005年9月22日

報道各位

住友金属鉱山株式会社

## 当社のアスベスト（石綿）使用状況と健康障害状況について

アスベスト（石綿）問題の重要性に鑑み、現時点での当社の状況について、下記のとおり報告します。

### 記

#### 1. アスベスト製品の使用状況について

当社はアスベストを製造していませんが、使用設備および建屋の一部にアスベスト含有製品があり、現時点の調査結果は次のとおりです。

##### 1) 使用設備関連

使用設備でのアスベスト含有製品については、製錬炉周りの断熱材、蒸気配管等の継手部のガスケット、回転機械およびクレーン等のプレーキライニング材、ポンプおよびバルブ類のグランドパッキン等に使用されていることを確認しました。これらは非飛散性のものですが、取扱う場合は労働安全衛生法の定めにより作業や環境を管理し、従事者の特別教育を実施した上で行うよう、あらためて周知・徹底しています。

##### 2) 建屋関連

スレート、押出し成型外壁材、床材、断熱板等にアスベスト含有製品が使用されていますが、これらは非飛散性の材料です。

断熱材や吸音材として吹き付け施工されている飛散性のアスベスト含有製品を、3ヶ所で確認しました。これらについては、表示、関係者以外立入り禁止の措置と、立入る場合は防護マスクの着用を義務付けています。

#### 2. 健康障害の状況について

アスベスト起因の可能性がある健康障害状況は次のとおりです。

元社員1名（死亡） 診断：中皮腫

現時点では、上記以外にアスベスト起因の可能性がある健康障害は、発生していません。

#### 3. 今後の対応について

##### 1) 事業所近隣の皆様、当社を退職された方、社員およびそのご家族への対応について

現在まで、上記の方以外に、当社事業所周辺の皆様や、当社を退職された方、社員およびそのご

家族などからの被害の連絡、照会はありません。ご心配のある方につきましては、ご相談いただければ誠意をもって対応させていただきます。

なお、当然のことながら、社員の健康診断は、引き続き法令に基づき実施してまいります。

2) アスベスト含有製品に対する対応について

設備に使用されているアスベスト含有製品は、代替化可能であり、順次代替化を促進しています。

建屋で飛散性材料が使われている箇所については、専門家と相談の上、早急に撤去、囲い込み、封じ込め等の適切な措置を講じます。建屋に使用されている非飛散性材料については、適宜代替化を進めてまいります。

以上

(本件に関するお問い合わせ先)

総務部広報室 広報統括課長 高橋 雅史

TEL 03 - 3436 - 7701

FAX 03 - 3434 - 2215